個票データの提供依頼に関する申出書

（様式１）

令和　　年　　月　　日

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課長　殿

|  |
| --- |
| 1. 申出者の氏名等
 |
| （氏名） | 　　　　　 |
| （所属機関名・職名） |  |
| 　　　　　　　（電話番号） |  |
| （電子メールアドレス） |  |
|  |  |
| 1. 申出者の所属機関
 |
| （所属機関名） |  |
| （所在地） | 〒 |
| 　（電話番号） |  |
| （電子メールアドレス） | 　　 |
| （代表者又は管理者の氏名） |  |

|  |
| --- |
| 1. 「児童生徒の近視実態調査」個票データ提供方針（以下「当方針」という。）の了承の有無
 |
|  | □　本申出書は、当方針を了承した上で提出するものです。 |

|  |
| --- |
| 個票データの利用目的　　　※最も適当と考えられるもの一つにチェックしてください。□１．教育機関又は家庭における指導等の改善・充実を図ること□２．公的機関における教育施策の改善・充実を図ること□３．学校における児童生徒等及び職員の健康の保持増進を図ること※以下、④、⑤及び⑥については、本様式には概要を記載するほか、別紙（A4１枚相当）にまとめたものを提出してください。 |
|  | ④研究の名称及び概要 |  |
| ⑤研究の成果の公表時期及び方法並びに公表予定の内容※予定しているもの全てにチェックし、予定時期等について記載してください。 | * 論文　（予定時期　　　年　月）
* 報告書（予定時期　　　年　月）
* 学会・研究会等での公表（予定時期　　　年　月）
* その他（予定時期　　　年　月）

（その他の場合、具体的な公表方法：　　　　　　　　　　　　　　）【公表予定の内容】 |
| 提供を希望する個票データの範囲、利用期間 |
|  | ⑥　提供を希望する個票データの範囲　 |
| 提供を希望する個票データの年度　※提供を希望する個票データの種類にチェックしてください。□令和３年度　　□令和４年度　　□令和５年度提供を希望する個票データの項目　※当方針　第２の３を参照し、具体的な項目にチェックしてください。提供を希望する個票データが年度ごとに異なる場合、その具体について備考欄に記載してください。※研究に必要な限度としてください。

|  |
| --- |
| □全項目（全項目でない場合、希望するデータの項目にチェックしてください。）＜基本情報＞□参加者識別コード　□学年　□性別　□生年月＜学校健康診断データ＞□身長　□体重　□視力（裸眼視力、矯正視力）　□眼の疾病及び異常＜「児童生徒の近視実態調査」で測定された検査データ＞□球面度数　□乱視度数　□乱視軸　□等価球面度　□角膜曲率半径　□角膜乱視量□角膜乱視軸角度　□眼軸長　□前房深度　□水晶体厚　□角膜厚＜その他、「児童生徒の近視実態調査」関係事項＞□上記検査測定時のコンタクト装用の有無□生活アンケートへの回答【備考】 |

 |
| ⑦　個票データの利用期間 |
| 提供を希望する個票データの利用期間：令和　年　月　日から令和　年　月　日※研究に必要な最小限の期間とし、上限は２年間とする。 |
| 利用者の氏名等や外部委託を行う場合に講じる措置等 |
|  | ⑧ 利用者の氏名等について |
| 区分 | 氏名 | 所属機関名 | 職名 | 利用場所 | 研究における役割 | 取り扱うデータの範囲 |
| 利用者（申出者） |  |  |  |  |  |  |
| 利用者 |  |  |  |  |  |  |
| 利用者 |  |  |  |  |  |  |
| 利用者（外部委託先） |  |  |  |  |  |  |
| ⑨　【外部委託を行う場合】外部委託を行う内容、理由（必要性）及び当方針に定める内容を委託先に遵守させるために講じる措置【外部委託を行う内容】【外部委託を行う理由】【当方針に定める内容を委託先に遵守させるために講じる措置】 |
| ⑩ その他必要事項 |
|  |  |

備考

１　記載内容が多くなる場合には、必要に応じて、様式には簡潔にその概要を記載するとともに詳細は別紙参照の旨を記載し、詳細を記載した資料を添付することとして差し支えない。

２　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。

３　本申出書に記入された個人情報については、個票データの提供に関する業務のみに使用し、申出者の許可なくそれ以外の目的で使用しない。